

(おおうら海と農ネットワーク)

海ごみ環境学習ガイド育成研修会の開催について

おおうら海と農ネットワークでは、海洋プラスチックの漂着ゴミ調査を大阪商業大学の原田准教授とともに進めておられます。

この海洋プラスチック問題への取り組みを教育旅行などの環境学習を通して多くの方々に伝えようと、野原地区の民宿経営者や住民向けに「海ごみ環境学習ガイド」を育成する研修会（全6回）が開催されますのでお知らせいたします。

市では、これまでから修学旅行などの教育旅行の誘致を、引揚記念館での平和学習を中心に行ってきました。本取り組みにより、今後、野原地区において環境学習の機会を提供できるようになれば、さらなる教育旅行の学習メニューの幅が広がるものと期待しており、また、SDGs推進の観点からも、市といたしまして協力してまいります。

<第1回研修会について>

日 時：令和2年9月29日（火） 午後2時20分～午後4時頃

場 所：野原公民館（予定）

内 容：別紙のとおり

その他：①本事業は、環境省「国立・国定公園への誘客の推進事業」を活用されています

②11月14日に、舞鶴への教育旅行を検討している学校の教員や、CSR活動に興味を示す企業を招いたモデルツアーを実施される予定と伺っています。

※CSR活動とは、環境や地域課題への取り組みなど企業が自社の利益を追求するだけでなく、社会全体を含むあらゆる利害関係者にとってプラスになる活動のこと。

【お問い合わせ先】

観光振興課：☎0773-66-1024、FAX0773-66-9891

E - M a i l : kankou@city.maizuru.lg.jp

第1回海ごみ環境学習ガイド育成研修会の開催

- 1 主催 おおうら海と農ネットワーク 会長 松田弘幸
- 2 共催 野原観光協会
- 3 日時 令和2年9月29日(火)
午後2時20分～午後4時頃
- 4 場所 野原公民館(予定)
- 5 参加者 野原観光協会及び野原地区住民を対象(10名程度)
- 6 主旨 11月実施の環境省「国立・国定公園への誘客の推進事業」を契機に、今後、海ごみ調査事業を地元で実施するための指導者及び世話人等の人材育成を図る。
 - ・今後、全国の海ごみ環境学習事業(環境団体・学校・CSR)を誘致
 - ・海ごみ環境研究の権威の後ろ盾により、調査手法カリキュラムを作成
- 7 講師 大阪商業大学公共学部 准教授 原田 禎夫
- 8 当日スケジュール
 - 14時20分 (主催者) あいさつ及び事業概要説明
 - 30分 (原田講師) 海ごみ調査手法の説明
 - 15時00分 海岸漂着ごみ目視調査
 - 16時頃 終了

連絡先 松田携帯 090-3275-7167